

平成28年度事業計画書

(単位:千円)

公益目的事業					
事業区分	事業内容	費用区分	平成28年 予算	平成27年 補正予算	
1. 「法人の森林」制度における分収造林方式の活用による 公益的機能の増進に資するための「森林づくり」事業	<p>国有林野内での「法人の森林」制度における分収造林方式の枠組みの中で、全国187か所(435ha)において適地適木を原則として針葉樹のみでなく、広葉樹を取り入れた多様な“ニッセイの森”づくりを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査や報告書をもとに、生育状況に応じた的確な成林可能性ランク評価を踏まえ、財団の目指す環境価値、公益性の高い森林づくりの観点から、適切な施策を実施。 ・活用度分類を進めるとともに、林業事業者との良好なコミュニケーション確保に努め、長期的な森林づくりの指針、今後5年間の必要な施策について共有化を進める。 	経常費用	12,649 (+2,589)	10,060	
		資産計上	27,750 (▲5,770)	33,520	
2. 国内における地域社会の生活環境の向上に 資するための「森林づくり」事業	<p>上記1を補完して、全国での森林づくりを進めるため、公有林・私有林における県や市町村との協定に基づく「森林づくり」事業を全国8カ所(22ha)において実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮城県岩沼市千年希望の丘相野釜公園において、“復興に向けた『希望の環』〜ドングリでつなぐ森林づくり〜”プロジェクトを開始。 ・内灘の森(石川県)の協定更新を実施。 	経常費用	5,240 (▲2,950)	8,190	
3. 「森林づくり」事業及び支援事業等を活用した 森林愛護に関する普及啓発事業	<p>1) “ニッセイの森”友の会を始めとした団体や地域と連携した全国での森林づくりボランティアの実施。</p> <p>2) 次世代育成の観点からドングリ学校を含む学校の森フォーラム(HP)の運営、学校の森授業に取り組む小中学生の発表、先生方の学習の場として、学校の森フォーラム会員のオフサイト交流会を実施。</p> <p>3) ふれあい森林教室の開催と“ニッセイの森”間伐材を活用したクラフトイベントの開催。</p> <p>4) 持続可能な地域づくりの取組み事例の紹介。</p>	経常費用	29,440 (+5,580)	23,860	
人件費・物件費・減価償却等		経常費用	78,399 (+9,167)	69,232	
合 計		経常費用	125,728 (+14,385)	111,342	
		資産計上	27,750 (▲5,770)	33,520	